

2025年3月期は、検査機事業、オプティクス事業において、業績予想時点で想定した水準を超える売上があったことに加え、制御機器事業において利益率の高い製品の販売が多かったことや全社的な利益向上に向けた各種施策が奏功したことなどから、売上高、営業利益、経常利益が予想を上回りました。また、子会社との合併に伴う税額の調整や給与支給増、研究開発費に伴う税額控除などにより、法人税額の割合が低めとなり親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回りました。

2. 期末配当予想の修正について

	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2025年2月6日公表)		55円00銭	79円00銭
今回修正予想		71円00銭	95円00銭
当期実績	24円00銭		
前期実績 (2024年3月期)	20円00銭	42円00銭	62円00銭

3. 理由

当社は、持続的な成長と中長期的な株主価値向上を目指し、「連結配当性向 45%以上かつ連結株主資本配当率（DOE）2.5%以上」を株主還元目標値としています。今回、2025年3月期の業績が確定したことから、配当金額について株主還元目標値に基づき見直しを行うものです。

以上